

平成 26 年度 事業報告

1 事業概要（主な実績）

（1）富士山火山広域避難計画【対策編】（案）の作成

平成 26 年 2 月に公表した「富士山火山広域避難計画」において、富士山で想定される火山現象からの避難方法について基本的な考え方を示した。

第 5 回協議会では、富士山周辺に居住する多くの住民や観光客・登山者が、円滑に避難を実施するために必要な各種対策等を第 3 編（対策編）として作成したので協議する。

なお、承認後、昨年 2 月の第 1 編、第 2 編と合わせ「富士山火山広域避難計画」を策定し、公表する。

（2）「富士山火山三県合同防災訓練 2014」の実施

広域避難計画の検証や関係機関との連携強化のため、国、県、市町村、関係機関の合同による防災訓練を実施した。

①実施日時 平成 26 年 10 月 19 日（日） 午前 8 時 30 分から正午まで

②参加人数 総数 3, 782 人（三県全体）

③訓練内容

○三県合同図上訓練

- ・三県知事・内閣府災害警戒会議による合同テレビ会議（山梨県庁、静岡県庁、神奈川県庁、内閣府）
- ・火山災害対策合同会議（静岡県庁）

○山梨県側（県防災新館、富士吉田市立下吉田第二小学校等）

- ・県・市町村災害対策本部等設置・運営及び避難情報等伝達訓練
- ・避難者輸送訓練（鳴沢村、富士河口湖町、忍野村、山中湖村）
- ・警察による交通規制、自衛隊・消防庁による残留者救出訓練
- ・避難所設置・運営訓練
- ・展示及び火山防災に関する講座

○静岡県側（御殿場市畑岡）

- ・住民避難訓練（御殿場市、小山町、裾野市、富士市、富士宮市）
- ・避難行動要支援者の搬送訓練（御殿場市）
- ・残留者救出訓練
- ・緊急火山防災工事（堆積工）の設置、導流堤設置
- ・火山噴火にかかる啓発等

○神奈川県側（中央会場：足柄上合同庁舎、市町の各会場）

- ・孤立集落等からの住民避難訓練（秦野市、南足柄市、松田町、山北町、開成町）
- ・倒壊家屋からの救出・救助訓練（中央会場）
- ・多重衝突車両からの救出・救助訓練（中央会場）
- ・火山関係講演等

（3）富士山火山防災啓発用資料（パンフレット）の作成

富士山火山防災啓発用パンフレット「富士山噴火に備える」を作成し、三県等のホームページに掲載した。また、富士山火山 3 県合同防災訓練 2014 では、会場で訓練参加者等に配布した。

2 協議会開催状況

開催日	会議内容
平成 26 年 9 月 12 日 (金)	○第 4 回富士山火山防災対策協議会 (会場：静岡県庁) ・富士山火山広域避難計画・対策編の骨子について ・富士山火山三県合同防災訓練 2014 について
平成 27 年 3 月 16 日 (月)	○第 5 回富士山火山防災対策協議会 (会場：プラサヴェルデ) ・規約の改正 ・平成 26 年度事業報告について ・平成 27 年度事業計画 (案) について ・富士山火山広域避難計画対策編 (案) について

※このほか、各県での会議を 9 回、各県コア合同幹事会を 11 回、開催した。